

沖縄生物学会第 55 回大会の開催のお知らせ

沖縄生物学会の第 55 回大会を下記の要領で開催いたします。会場は沖縄県立芸術大学です。一般講演、ポスター発表、懇親会を予定しています。別途、ご案内を差し上げますので、多数の会員のご参加をお待ち申し上げております。2018 年 5 月 19 日(土)の午後に高校生によるポスター発表を計画しております。高校生の参加費は免除されますのでふるってご参加ください。

日時：2018 年 5 月 19 日 (土)

8:30～ 受付開始

9:00～ 一般講演開始

場所：沖縄県立芸術大学 首里当蔵キャンパス 一般教育棟

<http://www.okigei.ac.jp/access/index.html#access>

・講演・ポスター発表申込について

沖縄生物学会大会での発表を希望される方は、口頭発表かポスター発表の別を明記のうえ、講演要旨を以下の要領でまとめ、**2018 年 4 月 13 日 (金) (必着) までに**、原則として、電子メール (okibio2018_opua@yahoo.co.jp) にてお送り下さい。メールによる申込は原則として、1 件につき 1 申込とし、お一人で複数の発表申込はご遠慮ください。今回の大会では、口頭発表会場を 2 会場とする予定ですので、例年よりも口頭発表件数を増やす見込みです。ただし、同一研究室からの口頭発表の申し込みは、原則として 1 題のみとさせていただきます、残りはポスター発表とします。その他、申込人数及びポスター会場の都合に応じて発表形式の変更をお願いする場合があります。申し込みまたは講演要旨受け付け後、大会準備委員会から折り返し受領確認メールを 3 日以内に送信しますので、必ずご確認いただけますようお願いいたします。

・講演要旨の作成要領と原稿送付方法

発表要旨原稿は E メールによる添付書類 (MS-WORD) で受け付けることと致します (okibio2018_opua@yahoo.co.jp)。メールの件名を「発表申込 発表者氏名」として下さい。フォントは MS 明朝体 11 ポイントとし、英文の場合は Times New Roman とします。その他、句読点等の書式は沖縄生物学会誌投稿規定

(<http://www.okibio.jp/publish/02.html>) をご参照ください。演題、演者、本文を含めて 800 文字以内とします。文字数のカウント法についてですが、ワードの通常の画

面下に出ている文字数には半角英数字は単語一つが1文字としてカウントされてしまいますので、校閲タブの文字数カウント機能のほうでご確認ください。図表は講演要旨の中には入れないで下さい。用紙作成例について以下に記載しておりますので、必ずご確認ください。

・要旨作成例

The diagram illustrates the layout of a summary page with several callouts:

- タイトル (太字)、発表者、所属は MS ゴシック 11pt**: Points to the title and author information.
- 所属は短縮表示**: Points to the affiliation information.
- 発表者に○**: Points to the author's name.
- 本文は MS 明朝 11pt、段落は複数可。句読点は..を使用。**: Points to the main text.

潮下帯砂泥底に生息する穴居性甲殻類
○成瀬貫 (琉球大・熱生研・西表)・吉田隆太 (お茶ノ水大・湾岸生物教育セ)
潮下帯の砂泥からなる海底には、無数の穴が散在していることがよくある。これらの穴は様々な生物の活動により形成されている場合がほとんどと考えられる。しかしそれらの穴の

・懇親会申込

発表の有無に関わらず、懇親会に参加される方は2018年4月13日(金)までに準備委員会宛にメールでお申し込み下さい。懇親会は、沖縄県立芸術大学近辺(徒歩1~2分)の居酒屋を予定しております。懇親会への参加申し込みは大会当日にも受け付けますが、その場合、参加費は当日料金となりますのでご注意ください。懇親会費は、事前申し込み2,500円、当日申し込み3,500円(学生は両方1,500円)程度の予定です。

<問合せ先>

沖縄生物学会第55回大会準備委員会委員長 藤田喜久

E-mail: okibio2018_opua@yahoo.co.jp

沖縄県立芸術大学 全学教育センター・藤田喜久